

豊田市足助地域の観光評価

豊田工業高等専門学校 学生会員 ○尾崎 優貴
 豊田工業高等専門学校 正会員 野田 宏治
 豊田工業高等専門学校 正会員 大森 峰輝
 株式会社キクテック 荻野 弘

表-1 足助地域の年間イベント一覧

イベント名	時期	開催場所	内容
八幡宮七草粥	1月上旬の1日	足助八幡宮	七草粥の炊き出し
中馬のおひなさん	2月上旬～3月上旬	町中	おひなさんの見物
足助春まつり	4月中旬の2日間	町中・足助神社	足助神社のまつり
溪流釣り大会	4月下旬	神越溪谷	溪流釣り
わらび狩り	4月中旬～5月中旬	三ツ足栗園	わらび狩り
あすけルネッサンス	5月上旬の3日間	三州足助屋敷	昔の遊び体験・木工教室等
たんころりん	6月上旬の1日	町中	蠟燭による町のライトアップ
ホテルウォッチング	6月上旬～7月下旬	香嵐溪	ホテル観賞
巴川鮎まつり	8月上旬の1日	巴川	鮎のつかみどり
足助夏まつり	8月中旬の2日間	町中・足助八幡宮	花火大会、灯籠流し
夜盆仏と盆踊り	8月上旬の1日	町中・足助八幡宮	盆仏と盆踊り
たんころりんの夕涼み	8月上旬～8月中旬	町中	蠟燭による町のライトアップ
栗ひろい	9月上旬～10月中旬	三ツ足栗園	栗ひろい
月見の会	9月中旬の1日	香嵐溪	月見・食事
足助まつり	10月中旬の2日間	町中・足助八幡宮	足助八幡宮のお祭り
商工会まつり	10月下旬	町中	商工会のお祭り
芸術さんぽ	11月中旬	町中	芸術品を並べた街並みの散歩
香嵐溪もみじまつり	11月上旬～12月上旬	香嵐溪	飯盛山の紅葉狩り

表-2 アンケート概要

	配布数	回収数	回収率	配布時期
中馬のおひなさん	300	123	41.0%	平成24年3月10・11日
香嵐溪もみじまつり	1000	241	24.1%	平成24年12月1日
下段はアンケート原票数を示す	3000	314	10.5%	

1. はじめに

足助地域は豊田市と合併した町の1つで、江戸時代には宿場町として繁栄していたが、時代とともに観光客数が減少してきた。この状況を打開するために自然や伝統的な建築物を活かしたイベントが住民により催されている。これらの状況を受けて鈴木¹⁾らや大下²⁾らは足助地域の観光まちづくりについて、地域住民にヒアリングを行い、住民の観光についての姿勢を明らかにしているが、観光客の意識にまでは論じていない。そこで、本研究では足助地域の代表的なイベントである「中馬のおひなさん」と「香嵐溪もみじまつり」に着目し、観光客を対象にアンケートを行い、足助地域の魅力や問題点を明らかにすることとした。

2. 足助地域の交通アクセスについて

足助地域周辺は東名高速道路や東海環状道、猿投グリーンロードといった道路網により、自動車でのアクセス性が高い地域である。しかし、公共交通機関については、路線バスしかなく、バス路線も本数も少ないため、公共交通でのアクセス性は低い。

足助地域では、表-1示される地域特有のイベントが年間を通して行われているが、ほとんどが自家用車と観光バスによる来場となっている。

3. 調査概要

足助地域のイベントの中でも、「中馬のおひなさん」と「香嵐溪もみじまつり」は、約1ヶ月間行われるため、多くの観光客が訪れる。したがってこの2つのイベントで観光客に対するアンケートを行い、足助地域の魅力や問題点を明らかにすることとした。

アンケートは個人属性、交通手段、イベントの満足度などから構成される。アンケートの配布・回収状況を表-2に示す。

4. アンケートの結果と分析

(1) 個人属性 回答者の属性は中馬のおひなさんで男性が36%、女性が64%となり、年齢構成をみると、60代以上の回答が約50%と高齢者の回答が多かった。また、香嵐溪もみじまつりでは男性が46%、女性が54%となり、年齢構成は60代以上の回答が約40%となった。

(2) 交通手段 交通手段については、中馬のおひなさんでは80%以上が自動車で来場している。香嵐溪もみじまつりでは中部地方からの観光客は90%以上が自動車で来場しているが、他の地方からの観光客は60%以上が観光バスで来場している。両イベントともに公共交通機関による来場はほとんどなかった。

(3) イベントの満足度

中馬のおひなさんと香嵐溪もみじ祭りについての各項目の満足度を図-1に示す。中馬のおひなさんでは、おひなさんの数や展示内容、展示施設への入りやすさ、行事の内容の満足度は70%を超えており、中馬のおひなさんの内容に満足していると考えられる。しかし、自由記述では、一部の場所で扉が閉まっているという指摘が約8%あり行事に対する改善

が必要である。

香嵐溪もみじまつりでは、景観に対して満足・やや満足と答える人は約80%となっているが、他の項目では中馬のおひなさんほど高くない。一方、駐車料金に不満を持つ回答が約60%あった。自由記述では、駐車料金に対する不満が約9%あり、値下げを求める声もあった。また、自由記述欄にはトイレの清掃状況への不満も約9%あった。

(4) イベントの総合評価

イベントの総合評価に与える要因を明らかにするために数量化Ⅱ類により分析を行った。表-3に結果を示す。

中馬のおひなさんについては、相関比もあまり高くなく、サンプル数の偏りもあるが、街並みの景観と地域のおもてなしの項目のレンジが高く、総合評価に影響を与えている。

香嵐溪もみじまつりについては、相関比が高く、総合評価への影響を表す良好なモデルとなった。行事内容、景観、地域のおもてなしのレンジが高く、総合評価に大きく影響を与えていることが分かり、これら項目のサービスの維持が総合評価の維持につ

ながると考えられる。

5. まとめ

足助地域の周辺の道路網の発達により、自家用車の利用が非常に多い傾向であった。足助地域のイベントの満足度は高く、魅力的であることが分かった。しかし、駐車料金やトイレの清掃状況や慢性的な渋滞、おもてなしなどの問題点も明らかになった。総合評価に大きく影響を与えているのは、イベントの内容はもちろんであるが、おもてなしも大きく影響していることがわかった。今後は観光客の声と地元住民の声を照合し、持続可能な観光地づくりを目指す必要がある。

参考文献

- 1) 鈴木常夫 愛知県旧足助町の歴史的・文化的遺産を活かした地域づくり・まちづくりに関する研究 現代社会科研究報告 2005 pp.45-54
- 2) 大下茂 掛け算の妙技を用いた集客戦略—愛知県足助町 地域開発 2001.11 Vol.446 pp.24-28

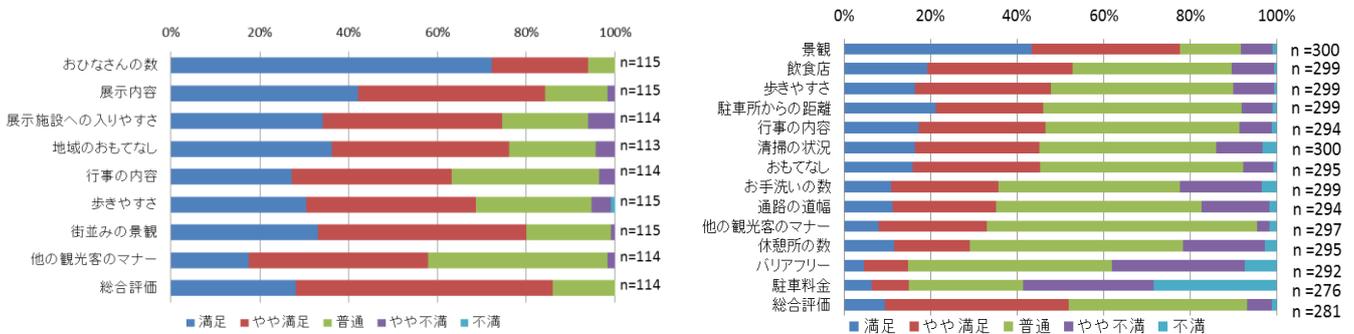


図-1 イベントの満足度(左：中馬のおひなさん、右：香嵐溪もみじまつり)

表-3 総合評価への影響要因分析(上：中馬のおひなさん、下：香嵐溪もみじまつり)

要因	サンプル数	カテゴリ	カテゴリ値	レンジ	偏相関係数	要因	サンプル数	カテゴリ	カテゴリ値	レンジ	偏相関係数
展示内容	86	満足	0.004	0.351	0.047	歩きやすさ	77	満足	0.179	0.655	0.250
	16	普通	-0.021				26	普通	-0.476		
	2	不満	0.331				6	不満	-0.239		
地域のおもてなし	84	満足	0.266	2.481	0.497	街並みの景観	88	満足	0.109	3.496	0.280
	20	普通	-0.564				20	普通	-0.309		
	5	不満	-2.215				1	不満	-3.388		
行事内容	71	満足	0.188	1.027	0.271	他の観光客のマナー	65	満足	0.005	1.083	0.189
	35	普通	-0.432				42	普通	-0.041		
	3	不満	0.596				2	不満	1.041		
相関比:0.523 正判別率:91.74%											
行事内容	67	満足	0.250	1.045	0.350	バリアフリー	24	満足	0.121	0.106	0.084
	71	普通	-0.135				69	普通	0.031		
	9	不満	-0.796				54	不満	0.015		
景観	117	満足	0.105	0.908	0.355	お手洗いの数	54	満足	0.122	0.556	0.337
	19	普通	-0.182				58	普通	0.139		
	11	不満	-0.803				37	不満	-0.418		
飲食店の充実性	85	満足	0.158	0.555	0.229	清掃状況	72	満足	0.125	0.482	0.227
	46	普通	-0.154				59	普通	0.056		
	17	不満	-0.397				16	不満	-0.357		
地域のおもてなし	71	満足	0.167	0.819	0.259	駐車場からの距離	65	満足	0.301	0.679	0.377
	65	普通	0.072				65	普通	-0.202		
	11	不満	-0.652				17	不満	-0.378		
歩きやすさ	71	満足	0.085	0.307	0.135	駐車料金	25	満足	0.078	0.059	0.094
	63	普通	0.050				45	普通	0.082		
	13	不満	-0.222				77	不満	0.023		
相関比:0.745 正判別率:85.71%											

網掛けは影響の強い要素を示す。